



全国大会出場に向けて、 仲間でありライバル同士で挑む

挑戦者 - 第25回 -

帝京安積高校 2年 男子バスケットボール部

さ さ き ひろ と しらいわ りょう が
佐々木 宙翔 白岩 凌峨

Profile 佐々木宙翔

2007年8月11日生まれ。小3から常葉ミニバス→常葉中出身。173cm、64kg。ポジションはポイントガード。ディフェンスが強み。恩師は先崎智之コーチ（常葉ミニバス）と小川太廣先生（中学時顧問）。尊敬する人物は菅野陸先輩。趣味はサウナ。好きな食べ物はえびとラーメン。将来の夢はバスケットに関わること。座右の銘は「初心忘るべからず」。

Profile 白岩凌峨

2007年5月3日生まれ。小2から常葉ミニバス→常葉中出身。175cm、70kg。ポジションはポイントガード。3Pシュートが強み。恩師は先崎智之コーチ（常葉ミニバス）と小川太廣先生（中学時顧問）。尊敬する人物はステフィン・カリー。趣味は音楽を聴きながらシュート練習をすること。好きな食べ物はラーメン、肉。将来の夢はプロバスケット選手。座右の銘は「弱気は最大の敵」。

Challenger

佐々木

昨年、県優勝し、チームとして初の全国大会出場を経験できました。出場機会もいたただけて、尊敬する先輩とプレーでき、バスケットだけでなく人としても成長できた1年でした。試合に出る中で、自分の持ち味を出せず苦勞することもありましたが、先輩に相談するなど、分らないことをそのままにせず、コミュニケーションをとることを心がけました。練習はきついこともありましたが、それも含めて仲間と協力しボールをリングに入れることがバスケットの楽しさです。今年も県優勝、全国大会出場を目指し、憧れの先輩を目標に頑張ります。

白岩

2023年度の男子U18日本代表チームに選出された先輩もいる環境で練習でき、技術、精神の両面で成長できた1年でした。自分の強みであるスリーポイントシュートが評価され、国体メンバーに選出されたことはとても良い経験になりました。さらに強くなるために、ディフェンスが課題と感じています。顧問の水野先生に細かく教えてもらい、改善できるように努力しています。夢にバスケットが出てくるほど、バスケットが大好きなのが競技を続ける原動力です。自分の役割や強みを生かし、試合で得点を取り、チームに貢献していきたいです。



新体制となった帝京安積男子バスケット部
(1列目左端が白岩選手、右端が佐々木選手)



顧問 水野 優斗 先生

彼らを初めて見たのは、彼らが中学2年の頃でした。リクルートしようと思ったところ、まだ2年生だと知り衝撃を受けたのを覚えています。白岩は入り出したら止まらないスリーポイントシュート、佐々木は状況判断が非常に優れている選手。両者共に欠かせない存在です。関わった方々への感謝を忘れず、大きな夢を持ち、応援される選手になることを期待します。